

『筑南小中学校のあり方を考える会』便り

第3号

R3. 3. 15

筑南小中学校のあり方を考える会 会長 大石 官

※ このチラシは、筑南校区（白木・北山地区）の皆様配布しています。

筑南小・中学校の将来のあり方（統廃合等問題）を 一緒に語り合いませんか！！

旧八女郡時代に定められた「町・村には、中学校1校、小学校1校にする。」は、八女市と統合された後も生きていました。現在、黒木町は中学校1校・小学校2校、星野村は中学校1校・小学校1校、上陽町と矢部村は、小中一貫校となり、立花町だけが中学校2校・小学校2校の状態です。

つまり、立花町について、八女市教育委員会の中で小中学校の統廃合の話がいつ起きてもおかしくない状態です。

そのような中で、昨年度末に白木地区と北山地区では小中学校の今後を自分たちで考えていこうと「筑南小中学校のあり方を考える会」を発足させました。これまでの流れは、会報1号・2号でもお知らせしたとおりです。

今年度は、コロナ過で思うように意見を交換する場を設けることが出来ませんでした。下記の要領で全体会（意見交換会）を行うよう計画しました。

子どもたちの未来、そして、白木・北山地域の未来のためには小学校・中学校はどうあった方がいいか、多くの考えを交換できたらいいと思っています。お忙しいことと思いますが、十分なコロナ対策も行いますので、是非、ご出席いただくようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和 3年 3月29日（月）
午後 7時30分 開会
2. 会 場 筑南小学校 体育館
3. 参加者 筑南小中学校のあり方を考える会の会員 及び 地域住民
4. 内 容 筑南小中学校の今後のあり方についての意見交換
5. その他 3密を防ぐため、席（イス）を離しての会議となります。
1時間から1時間半での終了を考えています。
自家用車は、北山コミセン及び筑南小運動場南側に駐車してください。
コロナ対策として各自マスクの着用をお願いします。